
令和6年度 第3回豊田市上下水道事業審議会 会議録

【日時】 令和6年8月26日（月） 午後1時30分～3時00分

【場所】 豊田市役所 南51会議室

- 【次第】
- 1 会長あいさつ
 - 2 議事
(1) 次期（令和7～10年度）下水道使用料のあり方 【資料1】
・使用料体系への反映
 - 3 事業管理者あいさつ

【出席者】 <委員>

竹内 信仁（名古屋大学名誉教授）	※会長
中山 恵子（中京大学経済学部教授）	※副会長
神頭 広好（愛知大学名誉教授）	
二宮 謙治（豊田信用金庫 常務理事）	
樹神 康之（豊田商工会議所第一工業部会部会長）	
奥休場 優子（豊田商工会議所女性会会長）	
野々山 輝美（あいち豊田農業協同組合女性部部長）	
安井 新弘（豊田市小中学校長会）	
深津 浩彦（豊田市区長会理事）	
山田 雄三（豊田加茂薬剤師会監事）	
西尾 方宏（下山地域会議委員）	
城金 茂樹（公募委員）	

<事務局>

前田 雄治（豊田市事業管理者）	
田中 統（上下水道局長）	
杉山 勝浩（上下水道局副局長）	
中川 啓二（上下水道局事業担当専門監）	
小島 弘一（上下水道局総務課長）	
愛知 史康（上下水道局経営管理課長）	
中根 武人（上下水道局企画課長）	
太田 昌男（上下水道局料金課長）	
河合 保幸（上下水道局下水道施設課長）	
岡田 政彦（上下水道局下水道建設課長）	
古川 真一（上下水道局経営管理課副課長）	
池田 浩司（上下水道局経営管理課担当長）	
岡野 久（上下水道局経営管理課主査）	
西川 僚（上下水道局経営管理課主査）	

- 【欠席者】 <委員> 松本 嘉孝（豊田工業高等専門学校教授）
片桐 正博（豊田森林組合代表理事組合長）
三江 元博（稲武地域会議会長）
増田 比呂子（足助地域会議委員）
加藤 有花（公募委員）
- 【傍聴者】 深見 友和

【議事等の摘要】

1 会長あいさつ

- ・本日は、大変お忙しい中、御出席をいただきありがとうございます。
- ・使用料収入の増加を反映した料金体系について審議しますのでよろしくお願いいたします。

2 議事

（1）次期（令和7～10年度）下水道使用料のあり方

○事務局

- ・資料1を説明

○A委員

- ・基本使用料や従量使用料単価それぞれに値上げの率を補記してほしい。
- ・税制において累進税率が採用されているように、豊田市の使用料体系にも逓増度が採用されている。逓増度の採用が悪いかのようにとらえられる表現はない方がよい。
- ・今回の値上げ案は、少量使用者にも影響が及ぶため、少量使用者への配慮がされていると言えるのか。使用水量が少ない区分の単価10円は、他の中核市と比べると低いので、その点で配慮されているといえる。

○B委員

- ・支払っている流域下水道維持管理負担金は逓増度が設定されているのか。

○事務局

- ・単価はm³あたり定額で設定されており、逓増度は設定されていない。

○C委員

- ・事業者は下水道使用料の負担が増えても経費で申告することで税金が減る。負担の公平とは、こういったところも含めた公平なのか。
- ・また、他市比較はいつの時点で比較したものか。

○D委員

- ・負担の考え方はいろいろあるが、受益者が使った分をきちんと負担しているかを整理するべきだと思う。所得に対する負担が公平かどうかを問題にするべきではない。

○事務局

- ・他市比較は令和6年4月時点での最新の料金体系である。

○E委員

- ・電気料金が高騰したことで増額となった費用は何か。

○事務局

- ・令和5年度の流域下水道維持管理負担金の値上げにおいて、電気料金の高騰が理由と愛知県から説明があった。

○A委員

- ・公平性といっても、いくつも公平性があつてすべてを満たすものはないと考える。改定後の従量使用料単価の20円を他の中核市の単価と比べると低廉であると説明した方が理解されるのではないか。

○B委員

- ・今回の値上げ案は、大企業優先であると捉えられることはないか。

○事務局

- ・使用水量が10m³未満の方は計算上、若干ではあるが負担額は低くなる。一般的に使用水量が大きい利用者はすべて大企業というイメージがあるかもしれないが、使用水量が多い利用者には、医療、福祉分野、生活関連の事業者も多く含まれるため、大企業を優先していることはないと理解いただきたい。

3 事業管理者あいさつ

- ・本日は審議ありがとうございました。会長からもありましたとおり、各委員からいただきました指摘については、整理してお示ししますのでよろしくをお願いします。
- ・今年の能登半島地震や先日の巨大地震注意情報の発令による反響か、消防本部防災センターに給水袋を求めて来る市民が多くいると聞いています。今回の使用料改定とは直接関係しませんが、上下水道事業ともに基盤強化と情報提供をしっかりと行ってまいります。

午後3時00分終了